



校 報

平 高 の 窓

令和元年度 第 13 号

校訓『開 拓 者 精 神』 自勝・自強・自立・自尊

岩手県立平舘高等学校

校報編集委員会

卒業式

令和2年3月1日

卒業生69人が新たな旅立ち

3月1日(日)、令和元年度平舘高校の卒業式が挙行政され、69 人がそれぞれの道へ新たな一歩を踏み出しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止を受け、在校生は小野寺生徒会長のみ出席とし、内容を一部簡素化して行いましたが、例年同様に凜として心に残る卒業式となりました。谷藤校長が式辞の中で校訓である「開拓者精神」のもと勉学・部活動に励んだ卒業生を讃え、地元紙の声の欄に掲載された生徒会長・田村岳人さんの投稿を紹介。「いわて・八幡平が好きだから県外に進学し、必ずや恩返しができるように成長し戻ってきたい」という心強い決意を紹介しました。また、田村さんからは「地域・学校・家族に感謝し、それぞれのステージで頑張りたい」と答辞が述べられました。卒業生のこれからの活躍を期待します！



◇地熱塾事業報告◇

2月2日、「地熱発電に対する理解促進事業」の事業報告会が八幡平市役所行われました。例年夏に開催されている「地熱塾」に参加した様子を本校代表生徒が報告。さらに、家政科学科の授業において実施いただいた地熱染めの講義の様子を家政科学科の代表生徒が発表しました。地元テレビ局にて本校の有志生徒がPR活動を行った「地熱料理コンテスト」の紹介もあり、非常に盛り上がった報告会でした。



◇全国高校スキー大会県勢9年ぶり入賞！！◇

2月6日、新潟妙高高原で行われた全国高校スキー大会（インターハイ）において男子スラロームに出場した2年新田雅人さんが第10位入賞を果たしました！

県勢としては9年ぶりの入賞という快挙！

指導している顧問・佐々木教諭の話では、当日は大雪という悪条件の中、淡々と普段の力を発揮して全国の強豪より良い滑りを見せてくれたと様子を伝えてくれました。

また、入賞は逃したものの3年小林海斗さんも果敢な滑りをしてくれたとのこと。

現在名門スキー部は小林さん和新田さんの2名だけで活動していますが、地道な夏季のトレーニングとインターハイ前の滑り込みで力をつけてきたものと思います。

新田さんはまだ2年生。来年のさらなる活躍に期待したいと思います！

カラー版とバックナンバーは
学校ホームページをご覧ください

